

総務庁承認番号 No. 15667
承認期限 昭和61年12月31日まで
厚生省登録 厚2-15-28-1
昭和61年7月3日登録

秘

地域人口の移動歴と移動理由に関する人口学的調査

昭和61年10月1日

厚生省人口問題研究所
〒100 東京都千代田区霞が関1-2-2
電話 (03) 503-1711 内線 3656

この欄は調査員が国民生活基礎調査と同じに記入して下さい。

都道府県名	保健所名	地区番号	世帯番号

記入上のお願い

- 1. この調査票は、世帯主あるいは世帯を代表される方に記入していただくものです。
- 2. 回答には、該当する数字を○でかこむものと□に必要な数字や都道府県名などを記入するものがあります。
数字を記入する場合は右につめて下さい。 例、3人→□3人
- 3. 記入の仕方がわからないときは、調査員が調査票を集めにうかがった時に、おたずねください。

A. あなたの世帯のことについておたずねします。

(1) 現在の世帯員は何人ですか。

男	人	女	人	合計	人
---	---	---	---	----	---

(2) 現在の世帯員についておたずねします。世帯主との続柄・最終学歴・職業は右下の（注）を参照して該当するものに○をつけてください。

世帯員 番 号	世帯主との 続 柄 (注1参照)	男 女 の 別	出 生 の 年 月	出 生 地 (住んでいた所)	15歳以上の方 の 最 終 学 歴 (注2参照)	15歳以上の方 の 主 な 職 業 (注3参照)	世帯員 番 号
01	世 帯 主	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	01
02	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	02
03	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	03
04	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	04
05	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	05
06	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	06
07	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	07
08	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	08
09	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	09
10	1 6 2 7 3 8 4 9 5	1. 男 2. 女	0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	10

【お子さんを持ったことのない世帯主の方は5 ページ問B(1)へ進んでください。】

(3) 世帯主のお子さんで現在同居していない方（死亡した方も含む）について、下記のことを御記入ください。最終学歴・職業は下の（注）を参照して該当する数字に○をつけてください。

番号	世帯主との続柄	男女 の別	出生の年月	出生地	生死の別	生			
						15歳以上の方 の最終学歴 (注2参照)	15歳以上の方 の主な職業 (注3参照)	15歳以上の方 の配偶関係	
1.	1. 長男・長女 2. 長男・長女以外	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 年 (昭和 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別	
2.	1. 長男・長女 2. 長男・長女以外	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 年 (昭和 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別	
3.	1. 長男・長女 2. 長男・長女以外	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 年 (昭和 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別	
4.	1. 長男・長女 2. 長男・長女以外	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 年 (昭和 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別	
5.	1. 長男・長女 2. 長男・長女以外	1. 男 2. 女	1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 現在地と同じ 2. 現在地と違う 1. 同じ県内 2. 県 3. 外国	1. 生存 2. 死亡 年 (昭和 死亡)	0 1 2 3 4	00 05 10 01 06 11 02 07 12 03 08 04 09	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別	

(注)

注1. 世帯主との続柄 1. 世帯主の配偶者 2. 世帯主の子供（長男・長女） 3. 世帯主の子供（長男・長女以外） 4. 世帯主の子供（長男・長女）の配偶者 5. 世帯主の子供（長男・長女以外）の配偶者 6. 世帯主の孫 7. 世帯主の親又は配偶者の親 8. その他の親族 9. 親族以外の同居人	注3. 職業 00. 無職 01. 農林漁業従事者 02. 商工・サービス業主（商店・サービス業・工場など個人の経営者） 03. 自由業（芸術家・著述家・弁護士・開業医などで雇われていない人） 04. 商工サービス業・自由業の家族従業員 05. 会社又は団体の役員 06. 管理職（大きな会社や官公庁の課長以上、学校の校長など） 07. 専門技術職（技術者、医師、裁判官、弁護士、会計士、航海士、教員などで雇われている人） 08. 事務職（一般事務、タイピストなどで雇われている人） 09. 販売、サービス従事者（店員、外交員、家政婦、理・美容師、クリーニング、接客業などで雇われている人） 10. 保安職業従事者（自衛官、警察官、守衛、ガードマンなど） 11. 技能・労務職（運転手、製造、加工、組立、修理、印刷業などで雇われている人） 12. その他
注2. 最終学歴 0. 在学中（含む浪人） 1. 中学校（旧制小学校・高等小学校）卒業 2. 高等学校（旧制中学）卒業 3. 短大・専門学校卒業 4. 大学・大学院卒業	

(4) の 番のところは問A(2)に記した世帯員番号と同じ番号を記入してください。

存しているお子さんについてのみ記入してください

あなたとの最初の別居について				お子さんの現在の住所	結婚したお子さんの配偶者の親との同居の有無
別居した年月	別居直前の住所	別居直後のお子さんの住所	お子さんの別居の理由		
1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県 2. 外国	1. 別居直前と同じ県内 2. 違う県 県 3. 外国	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 県 市 区町村 2. 外国	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない
1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県 2. 外国	1. 別居直前と同じ県内 2. 違う県 県 3. 外国	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 県 市 区町村 2. 外国	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない
1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県 2. 外国	1. 別居直前と同じ県内 2. 違う県 県 3. 外国	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 県 市 区町村 2. 外国	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない
1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県 2. 外国	1. 別居直前と同じ県内 2. 違う県 県 3. 外国	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 県 市 区町村 2. 外国	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない
1. 大正 2. 昭和 年 月	1. 県 2. 外国	1. 別居直前と同じ県内 2. 違う県 県 3. 外国	1. 進学 6. その他 2. 就職 3. 転勤 4. 転職 5. 結婚・養子縁組	1. 県 市 区町村 2. 外国	配偶者の親と 1. 同居している 2. 同居していない

(4) 現在一緒に住んでいる世帯主のお子さんで、親から離れて住んだ経験のある方についておたずねします。
それぞれのお子さんについてあなたと最初に離れて住んだ（別居した）時と最後にあなたと一緒に住むようになった（同居した）時のことについて記入してください。
【 番のところは問A(2)に記した世帯員番号と同じ番号を記入してください。】

世帯員番号	別居・同居の別	時期	お子さんの転出・転入前後の住所	お子さんの移動の理由
番	最初の別居	別居した年月 1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所へ 2. 県から 県へ →転出した	1. 進学 4. 転職 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. その他
	現在の同居	同居した年月 1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所から 2. 県から →転入した	1. 進学 4. 転職 7. 住宅事情 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. 親との同居 8. その他
番	最初の別居	別居した年月 1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所へ 2. 県から 県へ →転出した	1. 進学 4. 転職 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. その他
	現在の同居	同居した年月 1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所から 2. 県から →転入した	1. 進学 4. 転職 7. 住宅事情 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. 親との同居 8. その他
番	最初の別居	別居した年月 1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所へ 2. 県から 県へ →転出した	1. 進学 4. 転職 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. その他
	現在の同居	同居した年月 1. 大正 年 月 2. 昭和 年 月	1. 県内の他の住所から 2. 県から →転入した	1. 進学 4. 転職 7. 住宅事情 2. 就職 5. 結婚・養子縁組 3. 転勤 6. 親との同居 8. その他

B. 世帯主の方のことについておたずねします。

(1) あなたが世帯主になったのはいつですか。
0. 明治 1. 大正 2. 昭和 年

(2) 世帯主になった理由は次のどれですか。
1. 結婚 2. その他

(3) 現在生存している兄弟姉妹はあなたを入れて何人ですか。

男 人 女 人 計 人

あなたはその何番目ですか。

男の 番目 または 女の 番目

(4) あなたの御両親についておたずねします。

父	0.明治 1.大正 2.昭和	年	月生まれで→	1.生存 2.死亡
母	0.明治 1.大正 2.昭和	年	月生まれで→	1.生存 2.死亡

(5) 【あなたの御(両)親が生存している方におたずねします。】

a. 御(両)親は現在どこにお住まいですか。

1. 現在一緒に住んでいる
2. 一緒に住んでいないが、
 1. 現在 県であなたの兄弟姉妹(またはその配偶者)と住んでいる
 2. 現在 県で一人(二人)だけで住んでいる
 3. 現在 県でその他の親族と住んでいる
 4. 現在外国に住んでいる

b. [現在、あなたの御(両)親と別居されている方におたずねします。]
将来、御(両)親と一緒に住むおつもりですか。

1. そのつもりは無い
2. 将来一緒に住むつもり。→その場合
 1. 親が転居してくる
 2. 世帯主が転居していく
 3. どちらも転居する
 4. わからない
3. わからない

c. [現在、結婚している方で、あなたの御(両)親と一緒に住んでおられる方におたずねします。]
結婚後、御(両)親と同居されたのはいつからですか。

1. 結婚した時(結婚前)からずっと同居している
2. 結婚後昭和 年に同居した。そのときには、
 1. 親が転居した
 2. 世帯主が転居した
 3. どちらも転居した

(6) 下記の学校を卒業する直前のあなたの住所についておたずねします。

新制中学校 (旧制小学校)	1. 実家から通学 2. 実家以外のところから通学 → 県
新制高等学校 (旧制中学)	1. 実家から通学 2. 実家以外のところから通学 → 県
短大・専門学校	1. 実家から通学 2. 実家以外のところから通学 → 県
大学・大学院	1. 実家から通学 2. 実家以外のところから通学 → 県

(7) 最初に就業した時の職業と、その時のあなたの住所についておたずねします。

1. 今まで就業していない。
2. 実家の家業に従事した。→そのときの住所は
3. 家業以外に就職した。
 1. 実家と同じ
 2. 実家と違うところ → 県

(8) 【現在、お仕事をお持ちの方におたずねします。】

a. あなたの現在の仕事は親から受け継いだものですか。

1. 親から受け継いだもの
2. 親から受け継いだものではない

b. あなたの片道の通勤時間はおよそ何分ですか。

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 0分 | 6. 61分～1時間15分 |
| 2. 1～15分 | 7. 1時間16分～1時間30分 |
| 3. 16～30分 | 8. 1時間31分～1時間45分 |
| 4. 31～45分 | 9. 1時間46分以上 |
| 5. 46～60分 | |

(9) 【結婚された方におたずねします。】

結婚前と結婚後の住所はどこでしたか。

a. 結婚する直前の住所は

1. 実家と同じ
2. 実家と違うところ → そのときの住所は 県

b. 結婚した直後の住所は

1. 実家と同じ
2. 配偶者の実家と同じ
3. 実家と違うところ → そのときの住所は 県

c. 結婚してから現在までに何回住所を変更しましたか。

転動したために	回	住所を変えた (結婚に伴う 転居を除く)
住宅事情のために	回	
その他の理由で	回	
合計	回	

(10) いつから現在の住所にお住まいですか。

1. 生まれてからずっと → (11)へ進んでください。
2. その他 →

a. 現在の住所に来たのは 1.大正 2.昭和 年 月 で、

県 市郡 区町村 から転居して来た。

b. その理由はなんですか。(一番重要な理由には◎を、他にあてはまる理由には○をつけて下さい。○は2つ以上でもよい。)

- | | |
|--------------|----------------|
| 01. 進学したため | 08. 配偶者が死亡したため |
| 02. 就職したため | 09. 親と同居するため |
| 03. 転勤したため | 10. 子と同居するため |
| 04. 転職したため | 11. 住宅事情のため |
| 05. 家業についたため | 12. 子供の学校のため |
| 06. 結婚したため | 13. 子供の保育のため |
| 07. 離婚したため | 14. その他 |

c. その転居はあなたお一人の転居でしたか。それとも御家族と一緒にの転居でしたか。

1. 一人の転居
2. 家族と一緒にの転居
3. その他

(11) 現在のお住いの住宅と宅地は御両親からひきついだものですか。

a. 住宅は

1. 世帯主の親が持っていた(いる)。
2. 世帯主の配偶者の親が持っていた(いる)。
3. 親が持っていた(いる)、ものではない。

b. 宅地は(持家の方のみ回答してください)

1. 世帯主の親が持っていた(いる)、または借りていた(いる)もの。
2. 世帯主の配偶者の親が持っていた(いる)、または借りていた(いる)もの。
3. 親が持っていた(いる)ものでも、借りていた(いる)ものでもない。

(12) あなたがふるさと思っているところはどこですか。

1. 今住んでいるところ
2. 今住んでいるところではないが同じ県内
3. 今住んでいるところとは違う県 → 県
4. ふるさとはない・わからない

(13) あなたのお子さんの数について改めておたずねします。

(質 問 項 目)	男	女	計
a. これまでに産んだ (持った) 子供の数	人	人	人
b. そのなかで現在 生存している子供の数	人	人	人
c. なくなった子供の数	人	人	人
d. 現在、あなたと一緒に 住んでいる子供の数	人	人	人
e. そのうち親から離れて住 んだ経験のある子供の数	人	人	人
f. 現在、あなたとは別に 住んでいる子供の数	人	人	人

C. 世帯主の配偶者の方におたずねします。

(1) 現在生存している兄弟姉妹はあなたを入れて何人ですか。

男	人	女	人	計	人
---	---	---	---	---	---

あなたはその何番目ですか。

男(女)の	番目
-------	----

(2) あなたの御両親についておたずねします。

父	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	年	月生まれで→	1. 生存 2. 死亡
母	0. 明治 1. 大正 2. 昭和	年	月生まれで→	1. 生存 2. 死亡

(3) 【あなたの御(両)親が生存している方におたずねします。】

a. 御(両)親は現在どこにお住まいですか。

1. 現在一緒に住んでいる

2. 一緒に住んでいないが、

1. 現在 県であなたの兄弟姉妹
(またはその配偶者) と住んでいる

2. 現在 県で一人(二人) だけで住んでいる

3. 現在 県でその他の親族と住んでいる

4. 現在外国に住んでいる。

b. 【現在、あなたの御(両)親と別居されている方におたずねします。】

将来、御(両)親と一緒に住むおつもりですか。

1. そのつもりは無い

2. 将来一緒に住むつもり。→その場合

1. 親が転居してくる 3. どちらも転居する

2. 自分たちが転居していく 4. わからない

3. わからない

(14) 【まだお子さんをお持ちでない方もお答え下さい。】

あなたは将来(老後に) お子さんと一緒に住むことについてどのようにお考えですか。

1. 同居したい。その場合、

1. 現住所を離れてもよい

2. 現住所を離れたくない

2. 同居したくないが、近くに住みたい。その場合、

1. 現住所を離れてもよい

2. 現住所を離れたくない

3. 同居したくない(遠くに離れていてもよい)。

4. 子供は持たない(持てない)。

c. 【現在、あなたの御(両)親と一緒に住んでおられる方におたずねします。】

同居されたのはいつからですか。

1. 結婚した時(結婚前)からずっと同居している

2. 結婚後昭和 年に同居した。→そのときには、

1. 親が転居した

2. 自分が転居した

3. どちらも転居した

(4) 下記の学校を卒業する直前のあなたの住所についておたずねします。

新 制 中 学 校 (旧制小学校)	1. 実家から通学 2. 実家以外のところから通学]→ 県
新制 高等 学校 (旧 制 中 学)	1. 実家から通学 2. 実家以外のところから通学]→ 県
短大・専門学校	1. 実家から通学 2. 実家以外のところから通学]→ 県
大学・大学院	1. 実家から通学 2. 実家以外のところから通学]→ 県

(5) 最初に就業した時の職業と、その時のあなたの住所についておたずねします。

1. 今まで就業していない。

2. 実家の家業に従事した。]→そのときの住所は

3. 家業以外に就職した。

1. 実家と同じ

2. 実家と違うところ]→ 県

(6) 結婚する前の住所についておたずねします。

結婚する直前の住所は

1. 実家と同じ]→そのときの住所は 県

2. 実家と違うところ

(7) あなたがふるさどと思っているところはどこですか。

1. 今住んでいるところ

2. 今住んでいるところではないが同じ県内

3. 今住んでいるところとは違う県→ 県

4. ふるさどはない・わからない

御 協 力 あ り が と う ご ざ い ま し た

(この調査についてお気づきの点がありましたら、お書き下さい。)